この路地にかってだんご屋牡

風流のはじめ館√(72)1212

学校名と学年は、投句されたときの どもの部に5514句が寄せられま を選びましたので紹介します。なお、 間特選句、 ぞれの思いや須賀川の風情などを句 外から本市を訪れた皆さんが、それ 年度も市民の皆さんをはじめ、 句ポスト」を設置し、年2回(8月と 月)の選句会を行っています。 誰でもその場で投句できる「俳"内の名所や旧跡などの景勝地 1月30日に選句会を開き、年 一般の部に2793句、子 年間秀逸句、年間入選句 県内 昨

選者の皆さん

桔槹吟社同人 桔槹吟社代表 深³ 谷* 江瀬藤 金^かね 子こ 秀子さん 栄子さん 文子さん

宏さん

年間特選句

牡丹賞(一般の部)

この路地にかつてだんご屋牡丹咲く 岩瀬郡鏡石町 塩岩田だ 和** 子:

ぼたん賞(子どもの部)

ナイスボール兄に言われた冬うらら 第一小6年 中かり 誠む人と

年間秀逸句

赤松賞(一般の部)

内側へ子も輪を作る盆踊

梅田 邦にから

あかまつ賞(子どもの部)

やえざくら昇降口を照らしてる 白方小6年 矢部 愛ぁ 音ね

葉の上でシャクトリ虫が山になる らちがうけしきがみえている 第一小4年 第三小1年 第二小3年 鈴木 磯﨑 金子真奈 優秀

よく見える冬の空気のうつみ

ね

第一小5年

鈴木

陽和

かと犬とわたしがおどってる

阿武隈小4年 近藤朱々花

翡翠賞(一般の部)

れちがふ農夫野焼の臭ひか 矢沢 三瓶 紀の子 な

かわせみ賞(子どもの部)

年間投句状況

部門

一般

子ども

計

投句者

(人)

357

3,184

3,541

投句数

(句)

2,793

5,514

8,307

のぼりぼうなつのそらまでのぼりた 阿武隈小2年 熊舞り 功が成れ

入選句(子どもの部)

カワ

セミを双眼鏡での

さむいあさふとんのしまにすみたい

き昔のようなにおい

だなな

第二小5年

橋本業衣子

第一小6年

森山

未結

年間優秀校

等躬賞(受賞校)

第一小学校

風流のはじめ館テーマ展

がすごくうれしかったです。

寒かったけれど、ボー

ルが太陽と

たかもと思ったら、お兄ちゃ

ル」と言ってくれて、

んが「ナ

れました。投げてもあまりうまく うでの動きや指のかけ方を教えてく

何回も投げて、今の球よかっ

旅する芭蕉さん

のの様で、

毎年牡丹の節には旧交を

なりました。

この句は、

冬休みにお父さんと

とからうれしい気持ちでいっぱいに られず少しボーっとしましたが、

担任の先生から聞いた時は、

信じ

あ

川を離れた友達にも忘れられないも

甘さがいい塩梅のだんごは、

須賀

とに助けられ感謝の念でい

っぱいで

けられています。

日々俳句があるこ

ぼたん賞をくださり、

ありがとう

は先生方や多くの先輩のご指導で続 きたくなることが多くある中、

俳句

高齢者といわれる年齢になり、

嘆

受賞者の声

塩田和子さん

ぼたん賞 受賞者の声

中島誠人 さん

温めながらおいしさを楽しんでいま

残念で淋しさを感じた時の一句です。

そのお店が閉店してしまい

励んでいこうと思います。

す。これからも無理をしないで長く

ピッチャーの投げ方をやりました。ルで段々ときょりをはなしてから、備練習をしました。キャッチボー

のものです。キャッチボールと守お兄ちゃんと公園で野球をした時

キャッチャ

-をしてくれたお兄ちゃ

んは、高校で野球をやっているので、

俳句は楽しむもので愛しいもので

令和6年は、俳諧に出会い、各地を旅して人の心を捉える名 作を生み出した俳聖・松尾芭蕉の生誕380年の記念の年です。 本展では、出会いと別れを繰り返し、旅し続けた芭蕉にとっ ての「人」や「川、山、陸、海」が織りなす自然の美を表現し、 に身を委ねる46歳の芭蕉の姿を3期にわたって紹介します。

9月29日(日)まで 開館時間 午前9時~午後5時 休館日 火曜日

会期中の催し

たら野球部に入りたいです

ができました。ぼくは中学生になっ

重なった時、

まぶしくて楽しく野球

■ 福島を旅した芭蕉さんのこと

予習講座「はじめての芭蕉さん」 日時 6月12日(水) 午前10時~11時30分 バスツアー「おくのほそ道を楽しむ」

日時 6月29日(土) 午前9時~午後3時30分(予定)

20人 参加費 1,500円 申込方法 電話または来館で申し込み ※詳しくは、ホームページをご覧ください。







